

# 新潟県地域医療支援 センター通信



## 令和5年度新潟県地域医療夏季実習

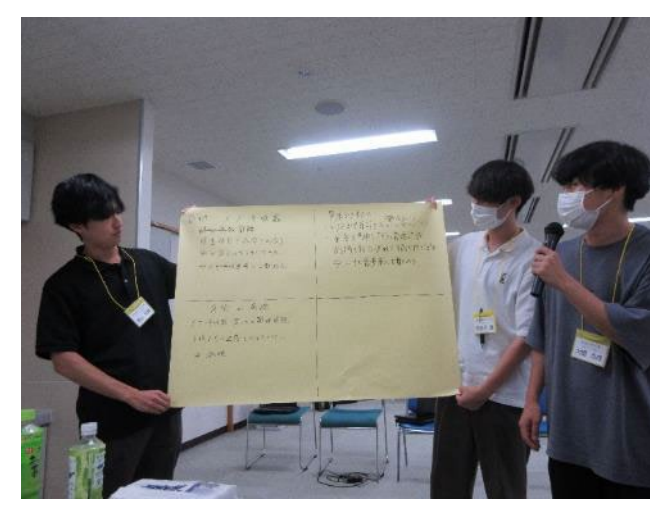
4年ぶりに、8月に全学年現地での実習（1.3.4年生は医療機関初実習）を開催することができました。  
毎年人数が増え、今年度は221名の学生の皆さんにご参加いただきました。

| 学年<br>日 | 1年生(81名)                         | 2年生(55名)   | 3年生(29名)                         | 4年生(32名)                         | 5年生(24名)        |
|---------|----------------------------------|------------|----------------------------------|----------------------------------|-----------------|
| 8/16(水) | 新潟県内医療機関にて実習                     |            |                                  | 魚沼地域医療機関にて実習                     | 湯沢町保健医療センターにて実習 |
| 8/17(木) | 新潟県内医療機関にて実習                     | 湯沢町公民館にて実習 | 新潟県内医療機関にて実習                     | 魚沼地域医療機関にて実習                     |                 |
| 8/18(金) | 10:00～12:00<br>新潟医療人育成センターにてまとめ会 |            | 新潟県内医療機関にて実習                     | 13:30～15:30<br>新潟医療人育成センターにてまとめ会 |                 |
| 8/19(土) |                                  |            | 13:30～15:30<br>新潟医療人育成センターにてまとめ会 |                                  |                 |

※1.3.4年生の実習はどちらか一日

### 5年生

8/16 湯沢町保健医療センターの先生方のご指導の下、午前中はマイナーエマージェンシー実習（骨折の固定方法、縫合の手順、釣り針および指輪の除去等）を学び、お昼は地域散策のため、湯沢の町を歩きました。午後からは臨床推論を行い、治療の方針や退院後の生活について、家族や地域の状況を考慮しながらグループごとに取り組みました。最後には発表を通して意見交換をし、学びを深めました。1年生の時以来の湯沢町での実習でしたが、4年前とは違い医療の知識を元にした視点で湯沢町の地域医療について考えることが出来ました。



### 4年生



8/16-17 2日間に分かれ魚沼地区9つの医療機関にお世話になりました。実習先によって様々なスケジュールとなっており、訪問診療への同行、多職種セミナーや住民健康講座への参加など貴重な経験をさせていただきました。

8/18 午後から新潟市内の新潟医療人育成センターセミナー室にて、まとめ会を行いました。前日実習で学んだ内容をワールドカフェ形式で共有し、1つの医療圏の中での医療機関それぞれの役割について知ることができました。



## 3年生

8/17-18 2日間に分かれ新潟県内15の医療機関にお世話になりました。訪問診療、訪問看護、巡回診療への同行、病院内見学等に参加させていただき、多職種間や医療機関同士の連携、家族の方々との情報共有の必要性等についても学びました。

8/19 午後から新潟市内の新潟医療人育成センターセミナー室にて、まとめ会を行いました。前日実習で学んだ内容をワールドカフェ形式で共有し、様々な経験談を知ることができました。昨年度の実習以来の短い時間でしたが同期の仲間との交流の機会となりました。



## 2年生

8/17 湯沢町保健医療センター井上陽介先生のご指導の下、地域エクスカッション(湯沢地区)を行い、「湯沢町に足りているもの、足りないもの」「湯沢町に必要な医療、医療機関」の2つの課題について取り組みました。昨年の医療機関実習とは異なる視点を持つことができました。



## 1年生

8/16-17 2日間に分かれ新潟県内14の医療機関にて実習・見学を行わせていただきました。初めての地域医療実習のため、緊張しながら過ごす一日となりました。実習先ごとに様々なプログラムを用意していただき、それぞれが今後の学びを考えるきっかけになりました。



8/18 新潟医療人育成センターセミナー室にて、昨日経験した内容をワールドカフェ形式で共有しました。初めて会う同期の仲間のため、自己紹介から始まり、自らの経験を模造紙に加えていきました。グループ移動を何度か行ううちに声も大きくなり、最後の方は熱気を帯びたものになりました。卒業後新潟県内で一緒に働く仲間を確認する機会となりました。



ご感想をいただきました！

日本大学  
羽尾裕之  
先生



東邦大学  
長谷川智華  
先生



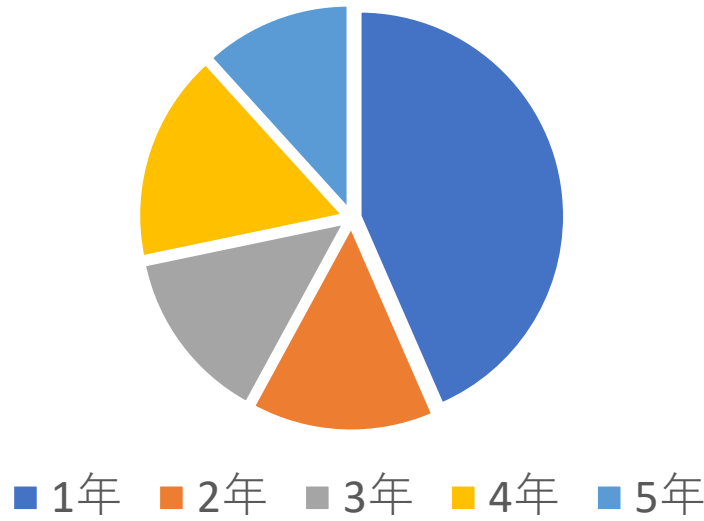
◎ワールドカフェとは？

「まるでカフェのようにリラックスして、自由に意見を述べ、考えを深める方法」です。4～6人一組でテーブルに座り、自由に意見を出します。感じたことをみんなで共有したり、疑問に思ったことを話し合ったりしてグループで共有し、考えを深めることができます。



## 学生アンケート

(回答数145)



## 自由意見～特に印象に残ったこと～（抜粋）

・午前の実習的セッションにて、地域医療における頻度の高い手技を学べた点が印象的でした。大学ではあまり学ぶ経験がないものもあり、貴重な機会でした。（5年）

・倫理問題のディスカッションで、答えのない中みんなで考えを巡らせたこと。（5年）

・これまで病院見学をする機会がなかったが、地域医療を実践している現場を見ることで、今まで地域医療について聞いていた話をより鮮明な形で理解できて、非常に良い経験となった。（4年）

・高齢の患者さんとの会話をする機会が多く、コミュニケーションをとることが難しいなと感じたこと。（4年）

・実際の医療機関で診察の様子などを見学することで、将来のイメージをより具体化することができた。その地域の実情や課題を知ることでもでき、これからの地域医療を考えていく上で有意義な時間になった。（3年）

・帝王切開や尿路カテなど、見たことない手術を見られたり手技の練習をさせて頂いたり、コメディカルの方々の仕事内容を知ることが出来た。（3年）

・病院の方々や訪問診療先の患者さん、患者さんの御家族の方々がとても優しく接してくださったこと。（3年）

・湯沢の町を歩き回ったのが印象に残った。地域の特徴をじっくりと見る事ができたとし、他の学生との仲を深めることができた。（2年）

・病院の見学をするだけが医療の実習ではなく、町の様子を見学することも医療には大切なことだと思います。（2年）

・今までは、治療される側からの視点を持っていたけれども、治療する側からの視点で物事を見ることができたり、普段は見れない気管支鏡の検査を見学させてもらって、学校では得られないかもしれない貴重な体験を得られたり、研修医との交流ができたりしたことが、特に印象深かった事柄だと思っています。（1年）

・病院実習で、外来の医師の側に居て実際の診療の様子を見学したり自分でも一部の診療を体験させてもらったりと、医師の仕事を行う現場をみたことが特に印象に残りました。また、院内の多くの部署や施設を見学して、それぞれの部門の連携や病院全体で担う役割の重要性について学ぶことができたことも印象に残っています。まとめ会で様々な大学から集まった多くの同学年の人々と話すことができたことも、有意義な体験として印象に残りました。（1年）

## 実習でお世話になった皆様へ(レポートより抜粋)

・今回の実習では、実践的な考え方や手技を学ぶことができた。ありがとうございました。（5年）

・今回の実習で地域医療を行う上で患者さんとのコミュニケーションと関係作り、そして一人一人と向き合うことの重要性を学ぶことができました。今後始まる病院での実習は患者さんとの向き合い方に特に重点を置いて行っていきます。（4年）

・病院で実習するのが初めてのことであったので、最初は少し不安でしたが、病院の職員の方たちが親切に対応していただいたおかげで、とても充実した実習になりました。来年からは、臨床実習が始まるので、今回の実習で学んだことを活かしたいです。（4年）

・実習が終わるころには、本当に来てよかったと思った。この地域医療実習を企画してくださった、新潟県、地域医療センター、病院の皆様、本当にありがとうございました。（3年）

・病院実習では心温かい先生や研修医の皆さんから臨床の知識や佐渡医療体制など、大変多くのことを学ばせていただきました。この貴重な経験を活かし、精進して行きます。（3年）

・今後新潟の地域医療を担うものとして今回の経験を通して先生方のようになれるよう努力していきます。（2年）

・問題点を挙げ、話し合う事は今後の地域医療を発展させていく起点になり、必要な事であるとかんがえました。この度は貴重な体験をさせて頂き、良い勉強となりました。（2年）

・このように日々勉強に励めているこの環境が当たり前だとは思わずに、支えてくれる全ての人に感謝を忘れずに勉強に邁進したい。（1年）

・病院実習での経験は、地域医療の現状の問題に対処する方法や、将来の医療に求められる姿勢を深く理解する良い機会となりました。人間性を大切にし、幅広い能力を備えた医師として成長していきたいと思っています。（1年）

### 夏季実習にご協力いただいた医療機関：

厚生連あがの市民病院 厚生連糸魚川総合病院 魚沼基幹病院 魚沼市立小出病院 厚生連小千谷総合病院 下越病院  
厚生連柏崎総合医療センター 片貝医院 上村医院 県立がんセンター新潟病院 木戸病院 厚生連けいなん総合病院  
五泉中央病院 済生会三条病院 済生会新潟病院 県立坂町病院 厚生連佐渡総合病院 厚生連三条総合病院 県立新発田病院  
厚生連上越総合病院 上越地域医療センター病院 信楽園病院 立川総合病院 県立中央病院 県立津川病院 津南町立津南病院  
県立燕労災病院 県立十日町病院 長岡赤十字病院 厚生連長岡中央総合病院 南部郷厚生病院 厚生連新潟医療センター  
新潟市民病院 県立松代病院 見附市立病院 南魚沼市民病院 県立妙高病院 厚生連村上総合病院 湯沢町保健医療センター  
佐渡市立両津病院（順不同・敬称略）



# 令和5年度新潟県県費修学生キャリアパス説明会

6月から9月にかけて新潟県県費修学生キャリアパス説明会をZoom開催いたしました。この説明会は4年生からの3年間で全ての診療科のキャリアパスについて学ぶ内容になっています。今年度は、循環器内科、救急科、呼吸器感染症内科、放射線科、皮膚科、整形外科、腫瘍内科、小児外科よりご説明いただきました。

check!▶

新潟県地域医療支援センターのHPにて2022～2023年の動画を順次公開しています。

## キャリアパス説明会の様子

Zoom開催

令和5年度

新潟県県費修学生  
キャリアパス説明会

新潟県県費修学生の専門研修プログラム選択時のキャリアパスを知ること、卒業後新潟県の医療にどのように従事できるか学ぶことができます。

※切  
各開催日時の  
直前まで

第1回 令和5年 6月20日(火) 18:00～19:00

18:05～18:20「県修学生の卒業後のキャリア形成支援等について」 前田 一樹 先生  
18:20～18:35「循環器内科のキャリアパス」 高山 亜美 先生  
18:35～18:50「救急科・集中治療部のキャリアパス」 西山 慶 先生

第2回 令和5年 7月18日(火) 18:00～19:00

18:05～18:20「呼吸器・感染症内科のキャリアパス」 青木 信将 先生  
18:20～18:35「放射線科のキャリアパス」 淡路 正則 先生  
18:35～18:50「皮膚科のキャリアパス」 阿部理一郎 先生

第3回 令和5年 9月19日(火) 18:00～19:00

18:05～18:20「整形外科のキャリアパス」 堀米 洋二 先生  
18:20～18:35「腫瘍内科のキャリアパス」 周 啓亮 先生  
18:35～18:50「小児外科のキャリアパス」 小林 隆 先生

●対象 新潟県県費修学生(新潟県地域医療支援センター1～6年生、卒業1、2年目)  
および新潟大学医学部医学科学生の希望者  
(新潟大学の地域枠および新潟県県費修学生4～6年生は必修)

●申し込み QRコードまたは下記連絡先よりお申込み下さい。  
【申し込みQRコード】  
【連絡先】新潟県地域医療支援センター医学科分室  
commedcenter@med.niigata-u.ac.jp  
TEL 025-368-9007

主催 新潟県地域医療支援センター

ご説明いただきました各診療科の先生方、大変ありがとうございました。

## 今後の行事予定

- 10/30 ・新潟県県費修学生マッチング報告会
- 11/29 ・第4回新潟県総合診療専門研修をもっと知ろうイベント
- 12月 ・代替実習(夏季実習欠席者)
- 9月～2月 ・新潟大学県費修学生面談
- 随時 ・新医学セミナー

令和5年度

新潟県県費修学生  
マッチング報告会

初期臨床研修病院のマッチングを受けるにあたって  
必要な経験や対象などの情報を共有します。

令和5年 10月30日(木) 18:00～19:00  
Zoomによるオンライン開催

対象 新潟県県費修学生(新潟大学、新潟県地域医療支援センター等)

6年生からのマッチング結果報告  
研修病院ごとの情報交換会

申し込みQRコード  
または下記連絡先よりお申込み下さい。  
※受付: 10月27日まで

●申込先: 新潟県地域医療支援センター医学科分室 (新潟大学医学部内)  
commedcenter@med.niigata-u.ac.jp TEL 025-368-9007

## 発行

新潟県地域医療支援センター医学科分室(新潟大学医学部内)

住所: 新潟市中央区旭町通1-757

TEL: 025-368-9007

E-mail: [commedcenter@med.niigata-u.ac.jp](mailto:commedcenter@med.niigata-u.ac.jp)

HP: <https://www.med.niigata-u.ac.jp/ncm/>